



## 「広域ちば地域活性化ファンド」による投資実行について

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、2018年11月20日（火）、株式会社スペースマーケット（代表取締役 重松 大輔）に対し、「広域ちば地域活性化投資事業有限責任組合（広域ちば地域活性化ファンド）」による投資を実行しました。なお、本ファンドによる投資は本件が5件目となります。

本ファンドは、千葉県が有する産業基盤や観光資源、人材といった地域の特性と従来の常識や慣習にとらわれない斬新な発想とを融合した新しいビジネスモデルを育てていくことを目的としております。

投資先の株式会社スペースマーケットは、シェアリングエコノミー\*業界を代表する企業として、2014年より、古民家、廃校、映画館など様々なスペースを1時間単位で貸し借りすることができるWEBサイト「SPACE MARKET」を運営しています。同サイトにはこれまでに約10,000のスペースが掲載され、個人・法人を問わずユニークな活用事例が注目を集めています。

今回、「時間単位でのシェア」という不動産の新たな利用価値を生み出す同社のビジネスモデルが、千葉県内においても遊休不動産の活用や交流人口の増加といった地域経済の活性化につながることから、本ファンドによる投資を決定したものです。

### 【ファンド概要】

名 称	広域ちば地域活性化投資事業有限責任組合（広域ちば地域活性化ファンド）		
設 立 日	2015年10月1日	存 続 期 間	7年間
組 合 員 構 成	千葉銀行、ちばぎんキャピタル株式会社、REVICキャピタル株式会社		
業 務 運 営 者	ちばぎんキャピタル株式会社、REVICキャピタル株式会社		

### 【投資概要】

投 資 先	株式会社スペースマーケット（代表取締役 重松 大輔）
投資スキーム	株式の取得
投資事業内容	時間貸しプラットフォーム「SPACE MARKET」の運営

\*インターネットを介して使っていないモノ・カネ・スペースなどを貸し借りするサービス。

以 上